

一般財団法人 横浜総合医学振興財団
令和 2 年度事業年報

Yokohama Foundation for Advancement of Medical Science
Annual Report 2020



一般財団法人 横浜総合医学振興財団
Yokohama Foundation for Advancement of Medical Science





皆様のご支援に感謝申し上げます

一般財団法人 横浜総合医学振興財団

理事長 後 藤 英 司

皆様にはご支援を賜り誠にありがとうございます。

このたび令和2年度の横浜総合医学振興財団の年報が出来上がりましたのでお届けします。

さて、令和2年はまさに新型コロナウイルス感染症一色と言ってもいい年で瞬く間に過ぎ去ったように思われます。3年になってワクチンのお陰でやや収束の兆しが見えてきましたが、今後も長期にわたり人々の生活に様々な影響が及ぶと推測されます。

当財団にも支障が及び、横浜市立大学附属2病院の売店売上が急落して、両売店の2年度決算は赤字となってしまうしました。新型コロナウイルス感染症拡大に伴う面会制限や一般患者の受診控えなどで来客数が激減したためです。

このように想定外の深刻な問題が生じましたが、多くの賛助会員の方のご支援により、研究教育活動への助成事業はほぼ予定通りに進めることができました。これも、ひとえに皆様のご協力の賜物と重ねてお礼申し上げます。

令和3年度も感染拡大の影響が当財団にも及ぶと思われます。引き続き病院売店の経営改善に取り組み、助成事業に支障が生じないよう職員一同、気を引き締めて運営に努めてまいります。

助成事業においては、「がん」や新興感染症の研究への支援を強化したいと考えております。

皆様にはどうか引き続きご支援のほどよろしくお願いいたします。

■ 財団設立からの経緯

平成2年7月 横浜市立大学医学部創立50周年記念事業の募金運動を開始
(同医学部同窓会倶進会)

平成3年12月 財団法人設立発起人会を開催

平成4年4月 神奈川県知事より財団設立の許可

平成5年12月 第1回研究助成金を交付

平成6年10月 収益事業(附属2病院内売店の委託経営)を開始

平成9年4月 附属2病院内売店を直営化

平成12年3月 横浜十全会からの寄附金で医療技術研究助成の基金を設置

平成15年3月 梅原清氏御夫妻からの寄附金で梅原基金を設置

平成23年9月 一般財団法人横浜総合医学振興財団設立

平成28年4月 初代理事長、三杉和章氏ご遺族及び附属病院臨床助手会からのご寄附で三杉記念医学教育基金を設置



■ 財団シンボルマーク

若木を若き医学研究者と見立て、それを育てる財団をイメージしたものです。
イチョウは、横浜市立大学瀬戸キャンパスの並木に由来します。

財団の事業

1 医学・医療の学術研究への助成

1. 推進研究助成

故梅原清氏御夫妻のご寄附で設置された「梅原基金」によって行われています。

ご寄附の趣旨に沿って、相当の実績を有する研究者を対象とし、臨床応用が期待される優れた医学研究の推進を目的として助成しています。

2. わかば研究助成

若手研究者が自らの発想に基づいて行う研究への支援を重視しています。40歳以下の研究者が自らの発想で行う研究を対象としています。

3. 医学・医療関連事業助成

医学・医療領域における社会的課題に対する組織立った活動を支援します。

4. 医療技術研究助成

横浜十全会基金による助成で、医師を除く医療従事者が行う実務的研究や業務改善の企画などに助成します。

5. 指定寄附研究助成

寄附される方が研究領域を指定する助成です。

平成2年度は、「新型コロナウイルス感染症（倶進会からのご寄附）」、「腎臓がん」、「腎臓内科学」関連の研究を募集・選定しました。



● 研究課題が採択された代表的研究者

当財団から助成を受けて、研究をさらに深めて、現在、医学・医療分野においてリーダーとして活躍している方が多数おられます。代表例のみですが以下にお示しします。

管 野 洋	国際医療福祉大学 脳神経外科学 教授
南 沢 亨	東京慈恵会医科大学 細胞生理学 教授
小 川 毅 彦	横浜市立大学 臓器再生医学 教授
竹 居 光太郎	横浜市立大学 生体機能医科学 教授
武 部 貴 則	横浜市立大学 先端医科学研究センター特別教授 東京医科歯科大学 統合研究機構教授
長 嶋 洋 治	東京女子医科大学 病理診断科 教授
船 橋 利 也	聖マリアンナ医科大学 生理学 教授
大 保 和 之	横浜市立大学 組織学 教授
倉 橋 清 泰	国際医療福祉大学 麻酔・集中治療学 教授
田 村 功 一	横浜市立大学 循環器・腎臓・高血圧内科学 教授
宮 城 悦 子	横浜市立大学 産婦人科学 教授
横 山 詩 子	東京医科大学 細胞生理学 教授

2 横浜市立大学の教育を支援

1. 学生・研修医自主的活動助成（国内／海外）

横浜市立大学医学部の学生、大学院生あるいは附属2病院の臨床研修医が、国内外で行う、自主的かつ優れた学術活動や研修参加等をサポートします。



2. 学術講演会開催助成

当財団の初代理事長、三杉和章先生のご遺族と附属病院臨床助手会からのご寄附をもとに設立された「三杉記念医学教育研究基金」を財源としています。

横浜市立大学関係者が開催する学術講演会やワークショップの開催を支援します。

3. 先導的教育事業助成

横浜市立大学医学部・大学院における教育および臨床研修に関与している教員等を対象として、教育・研修の質の向上に繋がる取組を支援します。

3 医学・医療の啓発

助成を受けた研究成果を財団ホームページ等に掲載し、医学医療の啓発事業を行っています。

ドクトル・シモンズの墓地の管理

明治初期の横浜で開港後の医療に貢献した米国人医師ドクトル・シモンズは現横浜市立大学附属市民総合医療センターの前身となる横浜十全医院の基礎を築きました。

ドクトル・シモンズの墓 碑文抜粋

ドクトル・シモンズは米国ニューヨーク州のひとり、千八百五十八年に渡来し横浜に醫業を開て（中略）明治廿二年二月十九日病を以て（中略）没す。享年五十七（中略）。悲哉。

親友福澤諭吉謹誌

（荒井保男著「ドクトル・シモンズ」から転載）（中略）は財団の責任で行いました。



ドクトル・シモンズの墓
（東京都 青山霊園）

4 売店の経営

横浜市立大学附属2病院内の売店を経営しています。“患者様のオアシス”をモットーに、医療衛生用品やお弁当、お菓子、飲料、雑誌等を販売しています。その利益は医学・医療研究助成等の財源となっています。



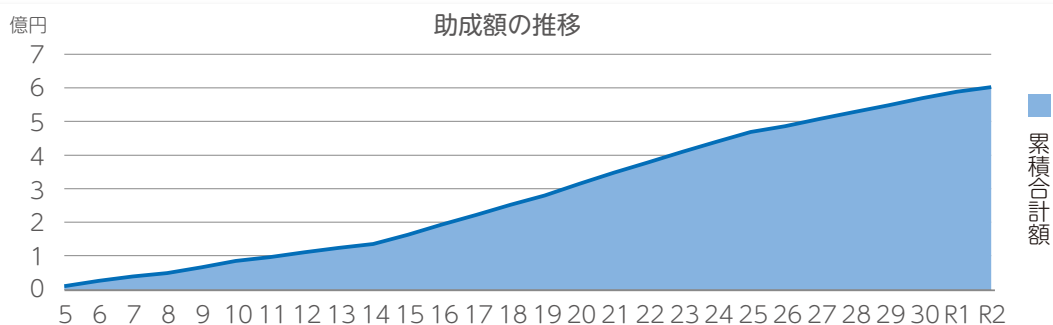
福浦売店（横浜市立大学附属病院1階）



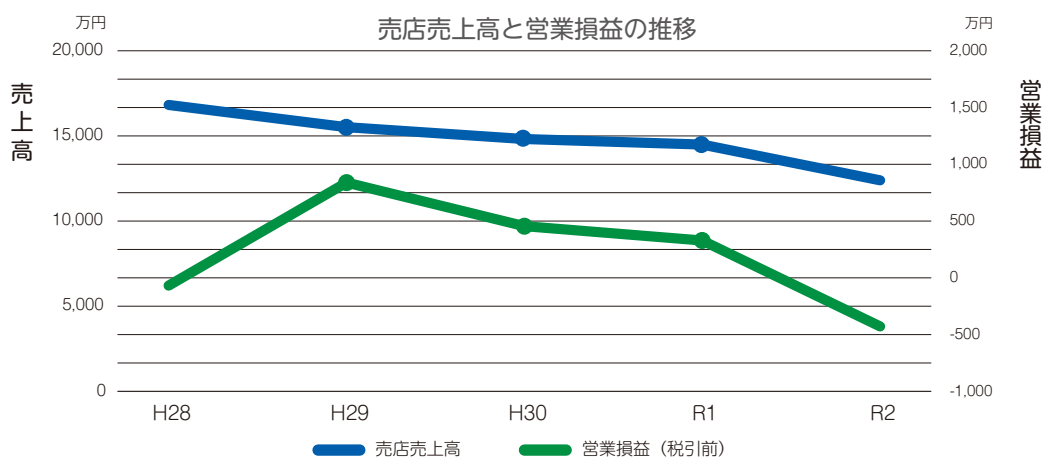
浦舟売店（市民総合医療センター1階）

データで見る財団の事業

■ 助成事業 助成額（H5年度～）



■ 収益事業 売店部門



令和2年度事業報告

財団の設立目的である神奈川県内の医学・医療水準の向上をめざして、医学研究助成をはじめ、医学・医療啓発事業を行いました。

医学研究助成については、梅原清氏のご寄附によって設立された梅原基金による推進研究助成、将来性ある若手研究者へのわかば研究助成、指定寄付研究助成など以下に記載の助成を行っております。市大教育等助成では、先導的教育事業助成を実施しました。

《学術研究等助成事業》	推進研究助成 継続分	500万円	5件
	わかば研究助成	500万円	10件
	医療技術研究助成	60万円	2件
	医学・医療関連事業助成	50万円	3件
	指定寄附研究助成	60万円	2件
	指定寄附研究助成（緊急助成）	100万円	1件
	小 計	1,270万円	23件
《横浜市大教育等助成事業》	学生自主的活動助成	0万円	0件
	学術講演会助成	0万円	0件
	先導的教育事業助成	100万円	2件
	小 計	100万円	2件
《医学・医療啓発事業》		205万円	
合 計		1,575万円	25件

1. 研究助成事業

(1) 推進研究助成 計5件 500万円

令和元年度開始（第2年度） 助成 計2件

（助成額単位：万円）

申請者氏名	研究課題	所属機関等	助成額
潘 龍 馬	自己免疫疾患における形質細胞様樹状細胞の機能疲弊についての解析	横浜市立大学大学院医学研究科 免疫学	100
高 橋 秀 尚	新規の転写伸長制御因子Med26の機能解明	横浜市立大学大学院医学研究科 分子生物学	100

平成30年度開始（第3年度） 助成 計3件

（助成額単位：万円）

申請者氏名	研究課題	所属機関等	助成額
國 本 博 義	炎症性サイトカインを介したクローン造血の拡大機序に基づく新規白血病予防法の創成	横浜市立大学医学部 血液・免疫・感染症内科学	100
阿 部 弘 基	リハビリテーション促進薬の客観的臨床評価指標の開発	横浜市立大学医学部 生理学	100
加 藤 真 吾	ヒトオルガノイド細胞株を用いたがんクリニカルシーケンス意義不明変異の機能評価法の確立	横浜市立大学附属病院 がんゲノム診断科	100

(2) わかば研究助成 計10件 500万円

（助成額単位：万円）

申請者氏名	研究課題	所属機関等	助成額
東 條 健太郎	敗血症に対する腸管上皮細胞特異的な低酸素誘導性因子活性化による腸管バリア保護の研究	横浜市立大学医学部 麻酔科学 講師	50
小豆島 健 護	腎エネルギー代謝に着目した糖尿病性腎臓病の病態生理解明および慎重期治療法開発	横浜市立大学医学部 循環器・腎臓・高血内科学	50
佐 原 康 太	AMPA受容体シグナル伝達系に着目した新規肝癌治療法の開発	横浜市立大学消化器・腫瘍外科学 非常勤大学院生	50
伊 藤 悠 城	マウス橋バリントン核内CRHおよびESR1陽性ニューロンにおける排尿制御機構の研究	横浜市立大学大学院医学研究科 泌尿器科 客員研究員	50
矢 島 康 治	睡眠時無呼吸症候群患者の咽頭気道抵抗発生のメカニズムの解明	横浜市立大学医学部 口腔外科学	50
加 藤 真 吾	心臓MRIの高次元画像特徴量と機械学習を用いた非虚血性心筋症の新たなリスク因子の探索	横浜市立大学大学院医学研究科 放射線診断学 助教	50
笠 原 由 佳	歯状回顆粒細胞のGPR143を介した樹状突起形成・発達制御機構の解明	横浜市立大学大学院医学研究科 薬理学 助教	50
土 屋 洋 省	新規PI3K亢進型肝内胆管癌マウスモデルの構築と、PI3K阻害薬の臨床応用に向けた基盤研究	横浜市立大学附属市民総合医療センター 消化器病センター内科 指導診療医	50
杉 森 慎	内視鏡検体と新規マウスモデルを用いた十二指腸潰瘍の統合的解析	横浜市立大学附属市民総合医療センター 消化器病センター内科	50
東 山 雄 一	先進的脳画像解析によるパーキンソン病の認知機能低下予測バイオマーカーの開発	横浜市立大学医学部 神経内科学・脳卒中医学 助教	50

(3) 医療技術研究助成 計2件 60万円

（助成額単位：万円）

申請者氏名	研究課題	所属機関等	助成額
宮 森 真璃絵	気腹装置の加湿効果を妨げる因子の探索的横断研究	横浜市立大学大学院医学研究科 看護学専攻	30
藤 川 千 啓	プロポフォルはなぜ加湿により血管痛が緩和されるのかー血管内皮細胞に発現する疼痛関連受容体に着目したメカニズムの解明ー	横浜市立大学大学院医学研究科 看護学専攻	30

(4) 医学・医療関連事業助成 計3件 50万円

(助成額単位:万円)

申請者氏名	研究課題	所属機関等	助成額
山中 弘行	男性の妊娠活動(男の妊活)を啓蒙・応援する漫画パンフレットの作製	横浜市立大学医学部 泌尿器科学 客員研究員	30
藤本 久江	LFD児発生予防につながる妊娠中の食習慣のための栄養教育プログラム開発	横浜市立大学大学院医学研究科 看護学専攻	10
小倉 果緒里	助産師による産後1か月健診時のメンタルヘルスクリーニング実践への影響因子の探究と評価～社会への普及に焦点を当てて～	横浜市立大学大学院医学研究科 看護学専攻	10

(5) 指定寄附研究助成 計2件 60万円

(助成額単位:万円)

申請者氏名	研究課題	所属機関等	助成額
(腎臓がん関係) 河原 崇司	超高齢化社会におけるサルコペニア評価;腎臓がんに対する適切な治療介入への試み	横浜市立大学附属市民総合医療センター 泌尿器腎移植科 診療講師	30
(腎臓内科学関係) 佐々木 和教	新規aPKC複合体がRAP1の活性と局在を統御する分子機構の解明と腎疾患治療への展開	横浜市立大学大学院医学研究科 分子生物学	30

(6) 指定寄附研究助成(緊急助成) 計1件 100万円

新型コロナウイルス感染症対策関係

(助成額単位:万円)

申請者氏名	研究課題	所属機関等	助成額
梁 明秀	新型コロナウイルスに対する安全かつ迅速な機能性中和抗体評価法の開発	横浜市立大学医学部 微生物学 教授	100

2. 横浜市大教育等助成事業

(1) 学生自主的活動助成 0件

(2) 学術講演会助成 0件

(3) 先導的教育事業助成 計2件 100万円

(助成額単位:万円)

申請者氏名	研究課題	所属機関等	助成額
原 悠	オンラインProblem based learning (PBL) を用いた臨床実習の取り組み	横浜市立大学大学院医学研究科 呼吸器病学	50
飯田 洋	遠隔共用試験(CBT及びOSCE)実施に向けた調査と準備	横浜市立大学医学部 医学教育学 准教授	50

3. その他の事業

(1) 医学・医療啓発事業

事業年報及び研究助成報告書の刊行、HPの作成 計201万円

シモンズ墓所 青山霊園墓所管理費等 計4万円

(2) 横浜市立大学附属病院と市民総合医療センター各1階売店の経営

ご支援のお願い

当財団の助成事業は皆様からのご寄附により支えられています。

平成5年から続いている助成の総額は約6億円となっており、横浜をはじめとした神奈川県の実業向上に貢献してきたと確信しております。

引き続き、ご支援賜りますようお願いいたします。

■ 継続的なご寄附・賛助会員

複数年度にわたりご寄附頂ける場合は「賛助会員」へのご加入をお願いしております。年会費は1口1万円です。

これまで多数の方が賛助会員として支援して下さいました。令和2年度の会員数は342名です。

会員の方には敬意を表してホームページにご芳名を掲載させて頂ければと存じます（事前に掲載の可否を確認致します）。



■ 通常のご寄附

個人、団体、企業等から、金額の多寡を問わないご寄附もお受け致します。遺贈寄附を頂いた例もございます。いつでも受け付けておりますのでよろしくお願いいたします。

■ 研究分野を指定するご寄附

研究分野を指定してのご寄附も歓迎しております。

例えば、「肺がんの研究をしてほしい」、「新型コロナウイルス感染症の治療法を開発してほしい」と考えられる場合がこれに相当します。

ご寄附頂いた場合は「指定寄附研究助成」として公募して、選考委員会が課題を採択します。

財団賛助会員、ご寄附のお申込みは、随時、財団事務局でお受けしています。

Tel. 045-788-8635 Fax. 045-788-8640

eメール: yokohama-zaidan@yfams.or.jp

igakuz@af.wakwak.com

ホームページ: <https://www.yfams.or.jp>



賛助会員名簿（令和2年度342名）

令和2年度には多くの方々からご寄附が寄せられました。誠にありがとうございました。医学・医療の研究や教育の支援に活用させていただきます。

ご逝去されました会員の皆様には、永年に亘る財団へのお力添えに感謝申し上げますとともにご冥福をお祈り申し上げます。

会員の皆様																										
相原雄幸	原康雄	雄進夫	幸進夫	相安石	原安石	道正良	子紀明	青飯石	木島上	健仁章	赤五十	井嵐十	隆俊政	司久郎	秋池泉	元澤谷	清芳正	一江昭	朝池磯	倉澤部	病善一	院郎裕	小豆池	島田入	健嘉利	護宏之
篤井伊	井伊澤	康藤多	康藤多	石ヶ坪	安石ヶ坪	正良里	紀明咲	飯石稻	島上田地	仁章宜	五十稻	嵐田村	俊政啓	久郎二	池泉稻	澤谷森	芳正博	江昭彦	池磯井	澤部上	善一大	郎裕衛	池伊入	島田藤	健嘉利	護宏之
石嶽岩	井澤島	多正か	多正か	稲垣成	安石ヶ坪	里秀秀	明咲夫	稻植大	上田地	章宜文	稻上太	田原田	政寛展	二栄生	泉稻上	谷森村	正博由	昭彦司	磯井内	部上門	一大正	郎裕衛	池伊入	島田藤	健嘉利	護宏之
江大小	沼川崎	お彦直	お彦直	畑野田	成畑野	正恭昭	夫功師	大奥小	地澤橋	文之一	太大奥	田橋谷	展理圭	英介科	太岡小	村栗切	由栄邦	枝一剛	井内大	門竹矢	慶勝比	衛丈之	池伊入	島田藤	健嘉利	護宏之
尾(株)金	柏子島	屋樹二	屋樹二	田瀬子	成畑野	昭晴	裕彦靖	片金北	田沢山	一爾貴	おそ加	藤谷村	恭由和	之佳子	小田切	川奈山	邦師会	雄崇豊	加金亀	行指澤	呂典吉	太代尚	池伊入	島田藤	健嘉利	護宏之
川及小	能泉藤	義人城	義人城	田泉藤	成畑野	昭晴	裕彦靖	金北吉	成山沢	敦人之	加叶北	谷村慈	恭由和	光男明	小田切	川奈山	邦師会	雄崇豊	金亀木	澤下本	典吉卓	功治一	池伊入	島田藤	健嘉利	護宏之
後西佐	藤條正	有勝也	有勝也	登藤登	成畑野	昭晴	裕彦靖	香小齋	良月林	之圭吾	久公小	平林井	昭正忠	樹男束	小田切	川奈山	邦師会	雄崇豊	河近佐	野藤木	也惠崇	志治一	池伊入	島田藤	健嘉利	護宏之
清杉仙	水山賀	勝也裕	勝也裕	澤鈴曾	成畑野	昭晴	裕彦靖	小齋(株)	藤サ藤	也一ミ	公小酒	井橋木	忠千洋	男束子	小田切	川奈山	邦師会	雄崇豊	佐々木	田柴杉	満之雄	一也惠	池伊入	島田藤	健嘉利	護宏之
瀧武田	端田村	裕博智	裕博智	鈴曾瀧	成畑野	昭晴	裕彦靖	首鈴高	木尾内	幸明英	小酒椎	橋木木	重一康	人朗男	小田切	川奈山	邦師会	雄崇豊	関高竹	田井坪	尚清子	惠崇満	池伊入	島田藤	健嘉利	護宏之
武田(株)	村村勝	智男ム	智男ム	竹崔寺	成畑野	昭晴	裕彦靖	高武竹	田松岡	夫馬也	磨長西	中葉田	一一康	男朗男	小田切	川奈山	邦師会	雄崇豊	坪内長	井藤堀	清子宏	滿之雄	池伊入	島田藤	健嘉利	護宏之
内中西	村本口	年徹平	年徹平	寺永中西	成畑野	昭晴	裕彦靖	近遠長	田松岡	也院平	西嶽濱	倉川中	秀雅美	裕幸美	小田切	川奈山	邦師会	雄崇豊	西野林	堀濱溝	志薰司	滿之雄	池伊入	島田藤	健嘉利	護宏之
橋原藤	古前松	平代子	平代子	長終藤	成畑野	昭晴	裕彦靖	成二濱	田松岡	弘浩司	嶽濱	中山本	美建忠	希宇承	小田切	川奈山	邦師会	雄崇豊	野林平	原山内	司彦徳	滿之雄	池伊入	島田藤	健嘉利	護宏之
古前松	峯村八	子也彦	子也彦	保前松	成畑野	昭晴	裕彦靖	穂前三	田松岡	材猛太	真三宮	川上崎	真和万	由宏子	小田切	川奈山	邦師会	雄崇豊	堀松南	井沢井	敏仁豊	滿之雄	池伊入	島田藤	健嘉利	護宏之
山横	日山横	誠成平	誠成平	宮村安	成畑野	昭晴	裕彦靖	孟柳山	田松岡	真三宮	川上崎	川上崎	川上崎	之来桃	小田切	川奈山	邦師会	雄崇豊	向森山	岡口本	彦健郎	滿之雄	池伊入	島田藤	健嘉利	護宏之
		夫男	夫男	村安山	成畑野	昭晴	裕彦靖	吉	田松岡	真三宮	川上崎	川上崎	川上崎	之来桃	小田切	川奈山	邦師会	雄崇豊	山渡	邊	治	滿之雄	池伊入	島田藤	健嘉利	護宏之

会費に加えてご寄附をいただいた会員の皆様

秋葉幸良	天貝勇	天野直二	荒井勝彦	荒井保男	有本泰造	石井當男
石田多嘉子	磯崎哲男	岩田慎子	井川誠一	大島誠一	本舘敬一	大西俊吉
加賀谷武	金子宣由	金城瑞郎	神代明雄	QOL総合研究所(株)	キヲキ	熊倉庸紳
小泉紋一郎	小嶋寛之	清水敬修	後藤英紘	後藤深雪	近藤道由	斎鈴東沼原松矢
齋藤洋一	須田セツ子	相馬民太郎	新高橋牛乳店	菅林正成	杉寺西原増諸渡	森田昌秀
鈴木正比古	戸田憲孝	戸塚武和	中橋英輔	中山庸武	山田田星	田田田
都甲崇	橋本敦生	長谷川慎一	花福城悦	堀宮城悦	原増諸渡	森田昌秀
野末悦	(株)PSビバレッジ	平尾信芳	森宮城悦	三宮城悦	山田田星	田田田
春松木玲圭夫	松本恭弘	和	渡	渡	山田田星	田田田

会費以外の方でご寄附くださった皆様

倶進会	川田博子	神奈川ヤクルト販売(株)	志村俊幸	松浦秀嗣	コバヤシセイケイガ	イ)オウハフカイ
-----	------	--------------	------	------	-----------	----------

令和2年度決算の概況

1. 公益事業関係

(単位：千円)

収 入 の 部	
基本財産等運用利息	574
賛助会費収入	3,420
一 般 寄 付 金	1,040
指 定 寄 付 金	5,189
梅原基金振替(取崩)	5,000
横浜十全会基金振替(取崩)	600
三杉基金振替(取崩)	0
公益事業基金振替(取崩)	5,500
収益事業から振替	4,827
雑 収 入	168
前 期 繰 越 金	13,858
合 計	40,176
支 出 の 部	
事 業 費	15,750
管 理 費	10,523
合 計	26,273
次 期 繰 越 金	13,903

○公益事業の内訳(実施事業等会計)

(単位：千円)

事 業 別	件数	金額
推進研究助成(梅原基金)	5	5,000
梅原賞(梅原基金)	0	0
わかば研究助成	10	5,000
医療技術研究助成	2	600
医学・医療関連事業助成	3	500
指定寄附研究助成(緊急助成を含む)	3	1,600
研究等助成事業 計	23	12,700
大学院優秀論文賞授与費	0	0
学生自主的活動助成	0	0
学術講演会開催助成	0	0
先導的教育事業助成	2	1,000
横浜市大教育等助成事業 計	2	1,000
研究報告書等発行事業等		2,050
医学・医療啓発事業 計		2,050
総 計	25	15,750

2. 梅原基金の状況

(単位：千円)

前 期 繰 越 金	13,822
基金運用利息等	0
助成金戻入	0
計	13,822
研究等助成事業に振替(取崩)	5,000
次 期 繰 越 金	8,822

5. 基本財産の状況

(単位：千円)

前 期 財 産 額	5,000
基金運用利息	5
計	5,005
法人会計に振替	5
次 期 財 産 額	5,000

3. 横浜十全会基金の状況

(単位：千円)

前 期 繰 越 金	7,126
基金運用利息	0
助成金戻入	0
計	7,126
研究等助成事業に振替(取崩)	600
次 期 繰 越 金	6,526

6. 三杉記念医学教育研究基金の状況

(単位：千円)

前 期 繰 越 金	9,261
基金運用利息	0
寄 付 金	0
横浜市大教育等助成事業に振替(取崩)	0
次 期 繰 越 金	9,261

4. 公益事業基金の状況

(単位：千円)

前 期 繰 越 金	209,300
基金運用利息	569
計	209,869
研究等助成事業に振替(取崩)	5,500
実施事業等会計・法人会計に振替	569
計	6,069
次 期 繰 越 金	203,800

28年度決算から消費税込の額を記載

7. 収益事業

(単位：千円)

収 入 の 部	
売 店 売 上 収 入	123,946
自販機手数料 収 入	12,158
雑 収 入	2,683
収 入 合 計	138,787
支 出 の 部	
売 上 原 価	87,878
管理費・法人税等	41,999
支 出 合 計	129,877
税 引 後 当 期 利 益	8,910
前 期 繰 越 金	9,654
経営安定化準備金積立	0
実施事業等会計 繰入金	4,827
次 期 繰 越 金	13,737

役員等名簿

令和3年3月31日現在

評議員

12名

役 職	氏 名	現 職 等
評議員	綿 引 幹 男	綿引幹男法律事務所所長
評議員	加 行 尚	若葉台診療所院長
評議員	原 田 昌 興	元神奈川県立がんセンター 臨床研究所所長
評議員	緒 方 一 博	横浜市立大学大学院 医学研究科生化学教授
評議員	仙 賀 裕	茅ヶ崎市立病院名誉病院長
評議員	玉 井 拙 夫	神奈川県予防医学協会 中央診療所 消化器検診部部長

役 職	氏 名	現 職 等
評議員	長 堀 薫	横須賀共済病院病院長
評議員	土 井 日出夫	横浜国立大学大学院 国際社会科学研究院教授
評議員	石ヶ坪 良 明	横浜市立大学名誉教授
評議員	宮 城 悦 子	横浜市立大学学術院医学群 医学部 産婦人科学主任教授
評議員	古 川 政 樹	横浜市立大学名誉教授
評議員	君 塚 道之助	元財団法人横浜市勤労福祉財団 理事長

理事・監事

理事：14名／監事：2名

役 職	氏 名	現 職 等
理事長	後 藤 英 司	横浜市立大学名誉教授
副理事長	遠 山 慎 一	横浜市大医学部医学科同窓会 俱進会会長
理 事	菊 岡 正 和	神奈川県医師会会長
理 事	水 野 恭 一	横浜市医師会会長
理 事	青 木 昭 子	東京医科大学八王子医療センター リウマチ性疾患治療センター教授
理 事	井 上 祥	(株)メディカルノート代表取締役
理 事	大 重 賢 治	横浜国立大学安全衛生推進機構 保健管理センター教授
理 事	小 川 毅 彦	横浜市大大学院生命医科学研究科 創薬再生科学研究室教授

役 職	氏 名	現 職 等
理 事	工 藤 一 大	大和市立病院院長
理 事	武 部 貴 則	横浜市立大学先端医科学研究センター特別教授 東京医科歯科大学統合研究機構教授
理 事	戸 谷 義 幸	横浜市立大学附属病院 血液浄化センター長
理 事	長 嶋 洋 治	東京女子医科大学病理診断科教授
理 事	三 浦 猛	神奈川県予防医学協会 がん予防医療部部長
理 事	若 尾 文 彦	国立がん研究センター がん対策情報センター長
監 事	田 中 雅 子	田中雅子税理士事務所所長
監 事	浅 木 克 眞	浅木克眞税理士事務所所長

名誉理事長

役 職	氏 名	現 職 等
名誉理事長	井 出 研	元神奈川県予防医学協会理事
名誉理事長	穂 坂 正 彦	横浜市立大学名誉教授

顧問

役 職	氏 名	現 職 等
顧 問	石 井 當 男	横浜市立大学名誉教授
顧 問	中 嶋 弘	横浜市立大学名誉教授
顧 問	加 藤 義 一	元横浜市大事務局長 元横浜十全会会長



一般財団法人 横浜総合医学振興財団

〒236-0004 横浜市金沢区福浦3丁目9番地 横浜市立大学医学部内

Tel. **045-788-8635** Fax. **045-788-8640**

eメール:yokohama-zaidan@yfams.or.jp
igakuz@af.wakwak.com

ホームページ:<https://www.yfams.or.jp>

